

担当案件と思い出

森島光紀(電気電子)

1. 「町役場火災（コピー機の出火原因）の鑑定」 2014 年 7 月

- ・鑑定書提出後和解が成立し、依頼者からお歳暮につづき、商品券を頂きました。
- ・当センター会長より依頼者へのお礼状の抜粋を以下に示します。

「この度は、ご依頼事案に対する当科学技術鑑定センターとしての対応にご満足頂けましたことは、私共の目指している社会貢献の一環としての活動が望ましい方向に進んでいることの証であり、また、このようなお褒めの言葉を頂いたことは私共にとりましてこの上ない光栄なことであり、望外の幸せであります。今後とも「科学技術鑑定センター」の活動にご高配を賜りますよう、末筆ながら、貴会の益々のご発展を祈念してご挨拶とさせていただきます。」

2. 「火災と複合機との鑑定」 2016 年 1 月

- ・事務室複合機付近から出火し、背面鉄板の外表面の熱被曝痕跡が最も強烈でした。
- ・コピー機内部の燃焼よりもコピー機外部における燃焼が苛烈であることから、発火元は複合機ではないことを主張しました。
- ・警察は当方の意見を採択し、消防見分の結論となりました。

3. 「美容機器の火災原因鑑定」 2017 年 5 月

- ・読売新聞の記事によりますと、依頼者が鑑定結果書に基づき、製造メーカへ8億円の提訴をしたとのことでした。



青森五所川原ねぶたの館
鬼木・森島（鑑定完了後）

以上